

<令和5年度に実施した人権啓発活動>

事業名	事業の概要	参考
Jリーグ等スポーツ組織と連携協力した啓発活動	<p>都内に拠点を置く3つのサッカーチームの試合会場において、人権啓発映像の放映、来場者出入口での人権啓発グッズの配布、ウォークパルーン（人KENまもる君・あゆみちゃん）による啓発活動、のぼり旗の掲出による啓発活動を実施した。</p> <p>(1) FC東京 【7月16日（日）味の素スタジアムにて実施】 来場者数：37,014名</p> <p>(2) FC町田ゼルビア 【7月22日（土）町田GIONスタジアムにて実施】 来場者数：5,225名</p> <p>(3) 東京ヴェルディ 【8月26日（土）味の素スタジアムにて実施】 来場者数：6,363名</p>	
小学生の人権啓発ポスター交通広告	<p>都内4校の小学生が描いた196作品の中から選定した60作品（各校15作品）を人権啓発ポスターに起用し、令和5年11月に以下の路線の鉄道車内に掲示した。また、東京都の特設HPにおいて、オンラインによる人権啓発ポスター展を実施した（令和5年12月28日まで）。</p> <p>（参加校）</p> <p>(1) 杉並区立久我山小学校（京王井の頭線） (2) 墨田区立八広小学校（京成線） (3) 小平市立小平第九小学校（西武新宿線） (4) 日の出町立本宿小学校（JR五日市線）</p>	
高校生の人権メッセージパネル展	<p>都立4校の高校生が作成した人権メッセージ285編の中から選定した20編をパネルにし、以下のとおり、パネル展を実施した。また、選定した作品を掲載したメッセージ集を作成し、参加校のほか、自治体等に配布した。</p> <p>日時：令和5年11月18日（土）午前11時～午後5時 場所：新宿駅西口広場イベントコーナー（ヒューマンライツ・フェスタ東京2023）</p> <p>日時：令和5年11月26日（日）午後1時～午後5時 場所：東京国際フォーラム（ヒューマンライツ・フェスタ東京2023）</p> <p>来場者数：約300名 参加校：農芸高等学校、国際高等学校、小岩高等学校、つばさ総合高等学校</p>	<p>東京都HP https://www.soumu.metro.tokyo.lg.jp/10jinken/event/message/koukou.html</p>

<p>人権ユニバーサル事業（一緒に遊ぶeスポーツ体験）</p>	<p>一般社団法人ユニバーサルeスポーツネットワークと連携協力し、障害のある人でも操作を行えるよう作られた様々なコントローラーや最先端技術と触れ合い、eスポーツを通じて、誰でも一緒に遊べることを体感することで障害のある人への理解と人権課題に対する正しい認識を深めることを目的として、以下のとおり実施した。</p> <p>日時：令和5年11月25日（土）午前11時～午後5時</p> <p>場所：東京国際フォーラム（ヒューマンライツ・フェスタ東京2023）</p> <p>来場者数：139名</p>	
<p>都民の人権川柳</p>	<p>都民から人権に関する思いを、5・7・5の言葉で表現してもらった人権川柳を募集し、応募された549作品の中から、最優秀賞1句、特別賞1句、優秀賞5句を選定し表彰した。</p> <p>受賞作品については、令和5年12月に九段第二合同庁舎及び新宿駅西口4号街路のデジタルサイネージにて配信した。また、ポスター等を作成し、区市町村に配布すると共に、日本橋地下歩道（A3出口からA5出口付近）にポスターを掲示した。</p>	<p>【東京都人権部（都民の人権川柳）】</p> <p>https://www.metro.tokyo.lg.jp/osei/hodohappyo/press/2023/11/24/01.html</p>